

機械器具(21)内臓機能検査用器具
管理医療機器 二酸化炭素モジュール 36552000

「CO₂センサキット TG-900シリーズ」の付属品
ネイザルアダプタ YG-125T 小児用ネイザルアダプタ YG-135T

再使用禁止

【禁忌・禁止】

1. 使用方法
(1) 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

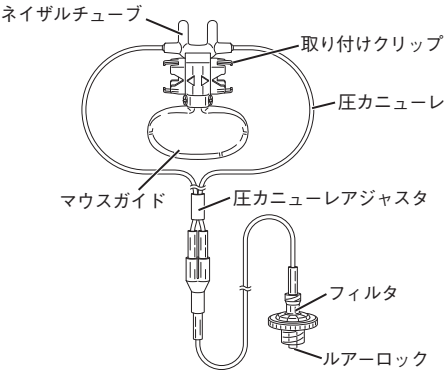
1. 概要
CO₂センサキット TG-900シリーズのTG-920PとTG-921T3に接続して使用するネイザルアダプタです。

2. 構成

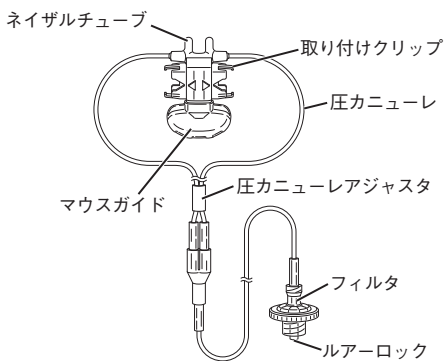
型 名	測定対象	個数
(1) YG-125T	体重10kg以上	10
(2) YG-135T	体重7kg以上の小児	10

3. 形状

(1) ネイザルアダプタ YG-125T



(2) 小児用ネイザルアダプタ YG-135T



本品には以下のようなシンボルマークが使用されています。
シンボルマークが示す名称および意味は、下表のとおりです。

シンボル マーク	名称・意味	シンボル マーク	名称・意味
	注意		製造業者
	製造日		壊れもの
	ロットナンバー		水ぬれ防止
	再使用不可、単回使用		上
	使用期限		上積み段数制限 (nは制限する段数)
	CEマーク		欧州代理人
	温度制限		[気圧制限]
	[湿度制限]		医療機器 (欧州連合の法令要求 マーク)

4. 測定原理

CO₂センサキット TG-900シリーズ(TG-920P、TG-921T3)の添付文書を参照してください。

【使用目的又は効果】

1. 使用目的

CO₂センサキット TG-900シリーズ(TG-920P、TG-921T3)の添付文書を参照してください。

【使用方法等】

本項では本品に関係する内容のみ記載しています。
その他の項目については、CO₂センサキット TG-900シリーズ(TG-920P、TG-921T3)の添付文書を参照してください。

1. 使用方法

(1) 装着方法

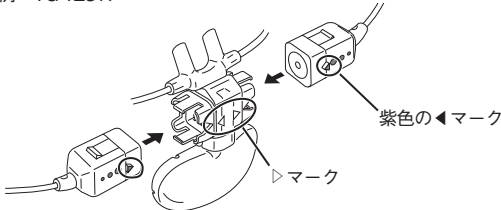
1) 装置に接続する

CO₂センサキットのインターフェースコネクタを、ベッドサイドモニタおよび他のモニタ装置の入力コネクタに接続します。

2) ネイザルアダプタを接続する

CO₂センサの紫色の◀マークとネイザルアダプタの▶マークが向き合うようにし、CO₂センサをネイザルアダプタの切り込みに合わせて、カチッと音がするまではめ込みます。

<例 YG-125T>



3) 患者に装着する

CO₂センサとネイザルアダプタの▶マークが手前にくるように、ネイザルチューブを鼻腔に挿入します。

4) 睡眠評価装置または睡眠評価用センサに接続する

ネイザルアダプタのルアーロックを睡眠評価装置または睡眠評価用センサに接続します。

接続可能な睡眠評価装置・睡眠評価用センサには、以下の既認証品・既届出品があります。製造販売業者はすべて日本光電工業株式会社です。

販売名	認証番号／届出番号
① 睡眠ポリグラフィ装置 PSG-1100	223ADBZX00130000
② 睡眠解析用センサ カニューレセンサ TR-121A	13B1X00206000008
③ 睡眠解析用センサ カニューレセンサ TR-122A	13B1X00206000009

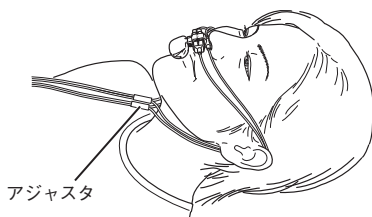
(2) ネイザルアダプタ(YG-125T)、小児用ネイザルアダプタ(YG-135T)の固定方法

1) センサを固定する

センサの両端からでているセンサケーブルおよび圧カニューレを両耳にかけます。

2) アジャスタを顎の下までスライドさせる

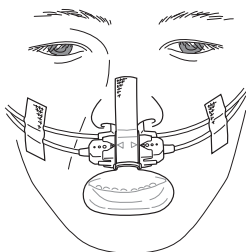
<例 YG-125T>



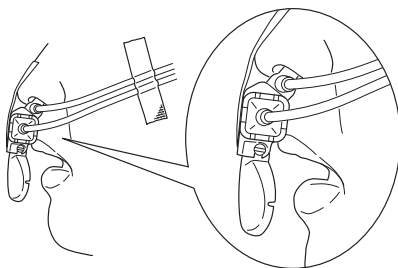
3) サージカルテープで固定する

付属のサージカルテープを約5cmに切り、1cmほどネイザルアダプタに貼り、残り4cmを鼻に貼りつけて固定します。ケーブルと圧カニューレをサージカルテープで両頬に固定します。このとき、頬骨の部分に貼ると、口を動かしてもずれにくくなります。

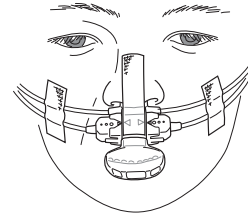
<YG-125T>



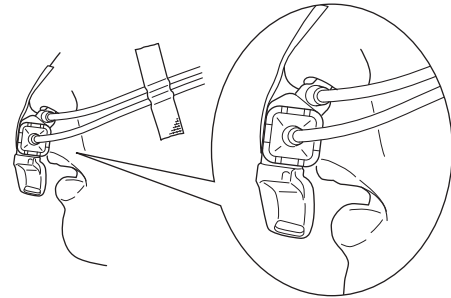
※横から見た図



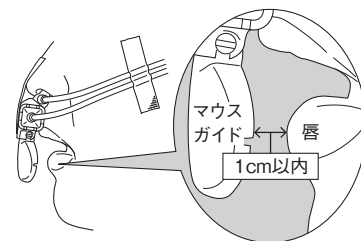
<YG-135T>



※横から見た図



◆YG-125Tのマウスガイドの固定の仕方



(3) 測定状態の確認

ベッドサイドモニターおよび他のモニタ装置の画面で、CO₂分圧が正しく測定されていることを確認します。

2. 使用方法等に関連する使用上の注意

- 本品は1.2mLの死腔量があるため、考慮して使用してください。
- ネイザルチューブを鼻腔に挿入するときに、患者の鼻腔を傷つけないように気を付けて装着してください。
- アジャスタはきつくなりすぎないように注意して固定してください。
- 長時間使用する場合は、センサケーブルおよび圧カニューレにゆるみがないか、皮膚を傷つけていないかを、適時観察してください。
- 圧カニューレやマウスガイドを強く引っ張らないでください。故障の原因になります。
- 付属のサージカルテープ以外は使用しないでください。他のテープは皮脂、汗ではがれやすく、しっかりと固定できません。
- マウスガイドと口唇の先端が離れすぎないように装着してください。マウスガイドが口唇から離れ過ぎているとCO₂が検出できません。
- マウスガイドと口唇の先端を1cm以内に保つようにしてください。(YG-125Tのみ)
- ネイザルアダプタは使用直前まで開封しないでください。
- ネイザルアダプタの透明膜の内面には、呼吸、吸気の湿度によって曇らないように高性能の防曇膜でコーティングされています。防曇性能が劣化すると正しい測定ができませんので、下記の点を十分に守って使用してください。
 - ネイザルアダプタは24時間の使用を毎日に新しいものと交換してください。
 - 血液、痰あるいは粘膜が防曇膜に付着した場合は、新しいネイザルアダプタと交換してください。
 - 透明膜に傷、ゴミ、薬液をつけないでください。特に内面の防曇膜を指で触ったり、汚れを拭いたり、クリーナーなどで洗わないでください。

- (11) ネイザルアダプタの梱包箱は、ネイザルアダプタをすべて使用してから廃棄してください。ネイザルアダプタの形式や製造販売業者は、梱包箱のみに記載されています。
- (12) ネイザルアダプタやCO₂センサを患者が噛んだり、飲み込んだりしないように注意してください。
- (13) マウスガイドが口元に接触し、褥瘡が形成されることがあるので、適宜患者の状態を確認してください。
- (14) オートクレーブおよびEOGによる滅菌はしないでください。ネイザルアダプタおよびCO₂センサキットを傷めるだけでなく安全性を保障できません。
- (15) テープ装着による皮膚損傷を予防するため、適宜患者の状態を確認してください。テープでかぶれた場合は、ただちに使用を中止し、医師の指示に従ってください。
- (16) 本品の輸送および保管時は、以下の環境条件を守ってください。
- 1) 温度範囲 -20～+65℃
 - 2) 湿度範囲 10～90%（ただし結露なきこと）
 - 3) 気圧範囲 70～106kPa
- (17) 保管環境条件以外（高温時の車内、特にダッシュボードの上など）で保管しないでください。ネイザルアダプタが変形し、正しい測定ができなくなります。

【保管方法及び有効期間等】

1. 使用期限

製造月を含めて36カ月以内

【保守・点検に係る事項】

CO₂センサキット TG-900シリーズ(TG-920P、TG-921T3)の添付文書を参照してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： 日本光電工業株式会社

電話番号： 03-5996-8000(代表)

日本光電

日本光電工業株式会社

東京都新宿区西落合1-31-4 〒161-8560
☎03-5996-8000（代表） Fax 03-5996-8091

<https://www.nihonkohden.co.jp/>